

うさぎぐみだより

きらら保育園令和5年3月1日発行

今年度も最後の月となりました。長い冬も終わりが見え始め、春が訪れようとしています。ぱんだ・ぞう・きりん組さんの姿を見て、一緒に遊ぶことを喜んだり、「お兄さん、お姉さんたちみたいに遊びたい」とまねっこをしたりなど、クラスが上がることに憧れを持ち、ワクワクしている子ども達です。うさぎ組さんのみんなで過ごすのは、残り少ないですが、たくさん思い出を作り、3月も笑顔いっぱい過ごしていきたいと思います。



中尾 りくさん

豆まき会

2月3日(金)豆まき会を行いました。一生懸命に作ったおにのお面を被って参加した子どもたち。節分クイズをしたり、「豆まき」「おにのパンツ」の歌を歌ったり、おにの的当てボードに向かって豆まきをしたりしました。節分の雰囲気を楽しんでいると、青おにと赤おにが登場！びっくりして泣く子ども、隠れる子ども、頑張っておにを投げる子ども…。おにに驚きながらも、一人一人頑張って豆を投げ、心の中のおにをやっつけました。給食は、おにのカレーライスで大喜びの子どもたちでした♪



だいすき♡雪遊び



雪が積もった様子を見て、「雪すごいね!」「雪だるま作れるかな?」とワクワクな子ども達♡外に行ってみると、「きゃ～♡みんな楽しいね!!」と言ってダイナミックに雪に寝そべってみたり、ぎゅっぎゅっと踏んでみたりしながら、雪の感触をじっくりと楽しんでいました。色水を用意すると、「ガリガリ君みたいだね」「かき氷のブルーハワイだ!」と言ってアイスやかき氷に見立てて、お店屋さんごっこも始まりました。冬ならではの自然に触れ、大喜びの子ども達でした。



制作あそび

制作あそびが大好き子ども達は、空き箱や画用紙、糊、セロテープ、クレヨンなど、様々な素材を使いながら好きな物を作って遊ぶことを楽しんでいます。「電車を連結させたいから、線路も必要なの!」「ここをくっつけたいんだけど…」など自分のイメージを表しながらじっくりと楽しんでおり、子ども達の考えや発想力に感心しています。また、糊やセロテープの使い方も慣れ、保育者が手伝わなくても上手に使えるようになってきました♪



ひなまつり制作

ひなまつりに向けて、屏風型の雛飾りを制作しました。折り紙を折ったり、ハサミで切ったり、クレヨンで顔を描いたり、糊で貼ったり…。様々な素材を使って作りました。「ここをアイロンして…」「ここは目!」「口は赤色にする!」「おひなさま、可愛くしたいな!」などと自分の思いやイメージを話しながら、頑張って作った子ども達です。1人1人がひなまつりらしい、華やかな作品ができました♪

